

地域密着型金融の取組み状況について

【平成28年4月～平成29年3月】

1. 地域密着型金融の考え方について	 3
2. 数値目標の実績について	 4
3. 地域密着型金融の具体的な取組みについて	 5
各取組みの基本方針について	 5
(1)お客さまに対するコンサルティング機能の発揮	 6
(2)地域社会の「まち・ひと・しごと」の活力向上への積極的な参画	 12
4. 今年度の地域密着型金融の考え方について	 13
5. 今年度数値目標について	 14

1. 地域密着型金融の考え方について

社 是

地域社会の繁栄に奉仕する
これが銀行の発展と行員の幸福を
併せもたらすものである

第19次経営計画

『変わる！変える！生まれ変わる！』

～ 満足のあふれる銀行へ ～

平成26年4月～平成29年3月

社是や経営計画を念頭に、地域金融機関の原点である「お客さまとの対話」を重視した、本質的な地域密着型金融の取組みを継続し、お客さまに対する経営支援や地域経済の活性化に貢献します

2. 数値目標の実績について

年間数値目標【期間：平成28年4月～平成29年3月】

目標項目	目標数値	実績	達成状況
① M & A、事業承継の相談件数	550件	639件	116.2%
② 経営改善支援取組み先数	400先	420先	105.0%
③ 目利き能力や事業性評価に関する渉外研修の実施	600名	623名	103.8%

3. 地域密着型金融の具体的な取組みについて

＜各取組みの基本方針について＞

(1)お客さまに対するコンサルティング機能の発揮

- ① 日常的・継続的な関係強化を通じ、事業性評価（事業内容や成長可能性、および経営の目標や課題の把握・分析）をします。
- ② 事業性評価を通じ、最適なソリューションを提案します。
- ③ お客さまと共に経営課題の解決に取組み、必要に応じてソリューションの見直しを提案します。

(2)地域社会の「まち・ひと・しごと」の活力向上への積極的な参画

- ① 地方自治体との連携を図りつつ、一体となり地域の面的再生への取組みに積極的に参画します。
- ② 成長分野の育成や産業集積による高付加価値化をサポートします。

(3)地域やお客さまに対する積極的な情報発信

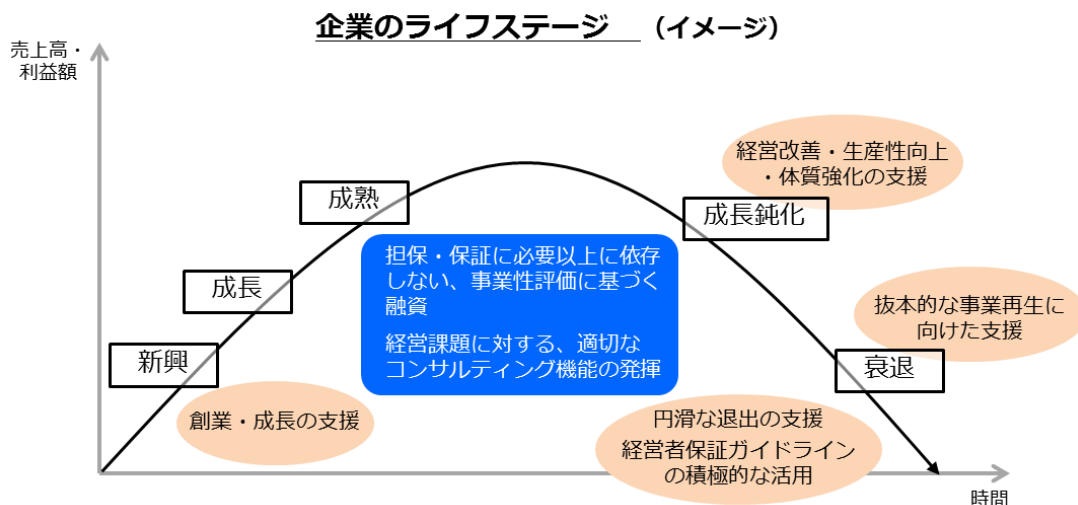
地域密着型金融の取組みに関して、具体的な目標やその成果を地域やお客さまに対し積極的に情報発信します。

3. 地域密着型金融の具体的な取組みについて

(1)お客さまに対するコンサルティング機能の発揮

事業性評価の実施

- 事業内容や成長可能性などを適切に評価(事業性評価)し、ライフステージに合わせた融資や助言を行うため、平成27年4月より事業性評価シートの制定・運用を開始



ベンチマーク (平成29年3月末現在)

事業性評価に基づく融資を行っている与信先数及び融資額、及び、全与信先数及び融資額に占める割合(先数単体ベース)

与信先数
(全与信先に占める割合)

1,690 社
(6.3%)

融資残高
(全与信先の融資残高に占める割合)

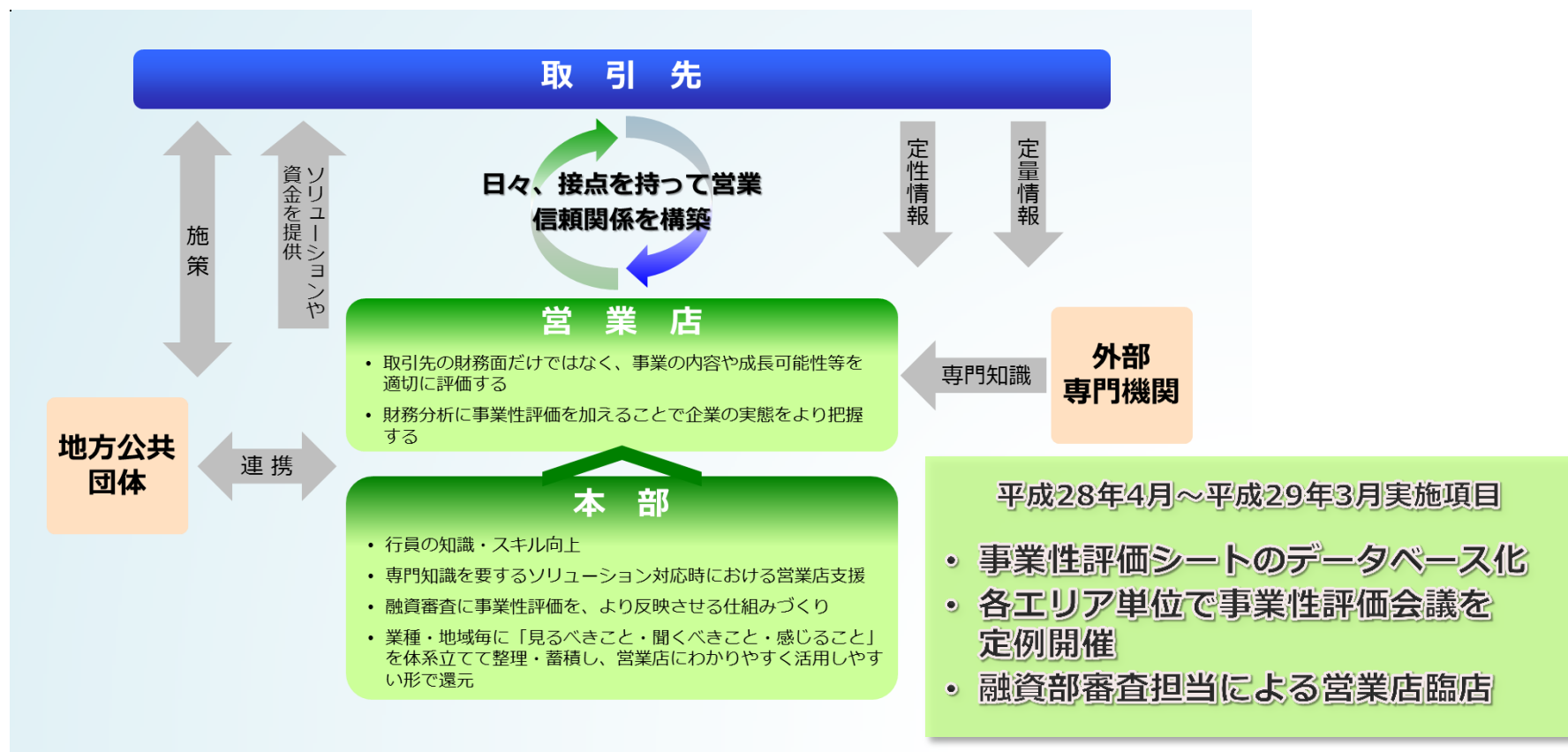
3,485 億円
(20.2%)

※事業性評価に基づく融資を行っている与信先数
： 当行所定の「事業性評価シート」を策定した上で融資を行っている先

3. 地域密着型金融の具体的な取組みについて

事業性評価の態勢拡充

- 事業性評価について、企画・教育（サポート）・推進（情報発信）・評価の態勢を拡充



3. 地域密着型金融の具体的な取組みについて

創業・新規事業支援

➤ 創業支援

ベンチマーク (平成29年3月末現在)

創業期における支援先数 (支援内容別)

創業計画の策定支援	20 社
創業期の取引先への融資 (プロパー)	511 社
創業期の取引先への融資 (信用保証付)	1,270 社
政府系金融機関や創業支援機関の紹介	9 社
創業期における支援先数合計 ※創業期：創業から5年までの期間	1,810 社

➤ ビジネス商談会「名銀ジョイント」の開催

新たな販路拡大に向けた取組みのサポートを目的とした
逆見本市形式の商談会を開催しています。

	バイヤー	総商談数
第1回	中日本高速道路㈱ (サービスエリア等運営事業者14社)	182 <13件成約>
第2回	地元大手カタログ通信販売業者	11
第3回	東海旅客鉄道㈱ (JR東海が運営するネット通販)	12
第4回	地元大手設備メーカー	13
第5回	大手エンジニアリング会社	10

➤ 「ものづくり補助金」の申請支援

当行と連携する外部専門家を紹介し、新規事業の設備投資に対する事業計画書の策定や補助金交付制度への申請を支援しました。積極的な支援を実施した結果、「平成28年度補正革新的なものづくり・商業・サービス開発支援補助金」の採択件数は73件となりました。

平成28年度補正
革新的なものづくり・商業・サービス開発支援補助金
一次公募採択件数

全国金融機関 2位

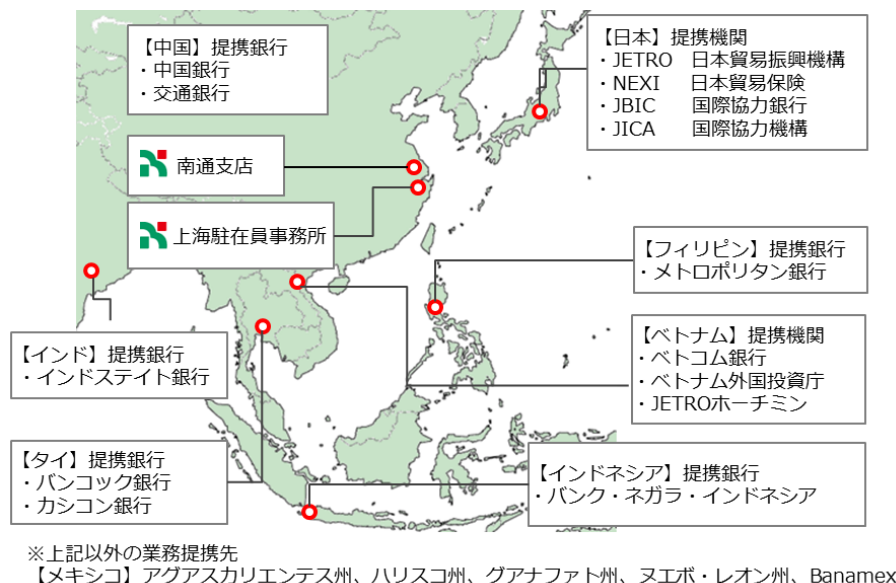
県内金融機関 1位

※当行調べ (平成29年3月17日現在)

3. 地域密着型金融の具体的な取組みについて

企業価値向上支援

- 南通支店・上海駐在員事務所を活用し、中国での事業を支援
- 各国の提携先を通じて、現地の情報を提供できる環境を整備



バンコック銀行（タイ）、バンク・ネガラ・インドネシア（インドネシア）、三井住友銀行（中国）、JETROホーチミン事務所（ベトナム）、JETRO名古屋事務所へ当行行員を派遣

- 販路開拓支援や企業価値向上に資する各種セミナー・商談会を開催

ベンチマーク（平成28年度）

販路開拓支援を行った先数（地元・地元外・海外別）

地元	383 社
地元外	166 社
海外	9 社

地元（愛知県、岐阜県、静岡県（浜松地区））とは売り手と買い手の両者が地元企業、地元外とは売り手と買い手のいずれかまたは両者が地元外企業、海外とは売り手と買い手のいずれかまたは両者が海外企業の場合を指します。

独自ベンチマーク（平成28年度）

企業価値向上を支援するセミナー、商談会の開催件数

開催件数	33 回
------	------

※ 企業価値向上を支援するセミナー、商談会
：事業承継セミナー、「農林漁業・飲食業」業界活性化セミナー、海外向けものづくり商談会、「食」と「農」の大商談会 等

3. 地域密着型金融の具体的な取組みについて

企業価値向上支援事例

- 国内・国外での商談会の実施や各種セミナーの開催など、お客さまのビジネスをサポートするため、幅広い取組みを実施

第2回 あいち・じもと農林漁業成長応援 「食」と「農」の大商談会

～ 6次産業化・農商工連携による地方創生に向けて ～

出展企業	203社 (555名)
個別商談参加 バイヤー企業	102社 (157名)
個別商談件数	512件
一般来場者	520名



「ものづくり補助金」・「経営強化法」等 中小企業支援施策活用セミナー

参加者 79社 (87名)



「農林漁業・飲食業」業界活性化セミナー

参加者 85名



第1回 F B Cハノイ2017ものづくり商談会

参加企業	108社
うち当行枠での参加	5社

3. 地域密着型金融の具体的な取組みについて

経営改善

- お客さまの経営課題の抽出や解決をサポートするため、提携コンサルティング会社の紹介や外部機関との連携を強化し、積極的に推進

【提携機関、外部機関との取組み】

- 提携コンサルティング会社の紹介
- 愛知県中小企業再生支援協議会との連携強化
- 愛知県経営改善支援センターの活用
- 愛知中小企業再生2号ファンドの活用

【平成28年4月～平成29年3月の実績】

- 経営コンサルティング実施件数 **96件**
- 愛知県中小企業再生支援協議会・経営改善支援センター新規契約件数 **18件**
(平成29年3月末対応中の件数 **117件**)
- 信用保証協会による経営診断 **87件**

3. 地域密着型金融の具体的な取組みについて

(2)地域社会の「まち・ひと・しごと」の活力向上への積極的な参画

地方創生への取組み

▶ 各地方公共団体の地方版総合戦略の策定及び推進を支援する態勢を構築

＜地方創生に係る連携協定＞

1県12市町村、4団体

一宮市、犬山市・犬山商工会議所、小牧市、尾張旭市、半田市、清須市、江南市、岩倉市・岩倉市商工会、愛西市・愛西市商工会、日進市、愛知県、知多市・知多市商工会、豊明市

＜産業振興に係る連携協定＞

1市町村、13団体

公益財団法人あいち産業振興機構、名古屋商工会議所、岡崎市・岡崎商工会議所、春日井商工会議所、愛知県商工会連合会、小牧商工会議所、稲沢商工会議所、江南商工会議所、犬山商工会議所、東海商工会議所、津島商工会議所、半田商工会議所、瀬戸商工会議所

＜産業競争力強化法に基づく創業支援事業計画＞

17市町村【認定連携創業支援事業者としての参画】

豊橋市、知立市、東海市・知多市、春日井市、岩倉市・大口町・扶桑町、日進市・豊明市・長久手市・東郷町、北名古屋市・清須市・豊山町、みよし市、小牧市

9市町村【連携協力金融機関としての参画】

名古屋市、大府市、東浦町、安城市、豊田市、津島市、江南市、あま市、愛西市

＜中小企業支援業務連携に関する覚書＞

1市町村、1団体

碧南市・碧南商工会議所

＜事業承継支援業務連携に関する覚書＞

1団体

安城商工会議所

(平成29年3月末現在)

※ 市町村・団体は締結日順に記載しております。
また、同時締結した市町村・団体は「・」で併記しております。



愛知県との地方創生に係る包括連携に関する協定の締結
平成29年1月26日

4. 今年度の地域密着型金融の考え方について

社 是

地域社会の繁栄に奉仕する
これが銀行の発展と行員の幸福を
併せもたらすものである

第20次経営計画

『より強く、より永く、より深く』
～じもととの絆の深化～

平成29年4月～平成32年3月

社是を念頭に、本年度からスタートした第20次経営計画の趣旨であるお客さまとのお取引を『より強く、より永く、より深く』していくことで、地域で最も必要とされる銀行として将来もあり続けられるよう、お客さまに対する経営支援や地域経済の活性化に貢献します

5. 今年度数値目標について

年間数値目標【期間：平成29年4月～平成30年3月】

目標項目	数値目標
M & A、事業承継の相談件数	550件
創業計画の策定支援件数	10件
経営改善支援取組み先数	350先